

男女共同参画

# 推進条例の制定祝う

## 豊川共生ネットみらいが式典

豊川市で男女共同参画共生ネットみらいは、9日、市社会福祉会館「ウイズ豊川」で市男女共同参画推進条例の制定記念祝賀会を開いた。グループは、200



豊川市社会福祉会館で、男女共同参画推進条例を朗読する生徒たち

1 (平成13)年5月に設立。男女の支え合い、尊重の姿勢などを視點に男女共同参画社会づくりを目指して活動している。会員は現在、6団体と個人50人。念願の条例は4月か

ら施行され、祝賀会には山脇実市長、市の担当課長らを迎え、会員を中心に約50人が参加。豊川高校の生徒5人による条例全文の朗読で始まり、山脇市長は「長年の活動に感謝します。男女の差別がない社会をつくるため今後皆さんと力を合わせたい」と述べた。条例は昨年度、市民団体代表、教育関係者らがメンバーの市男女共同参画懇話会で検討。グループも懇話会に要望を提出した。「親しみやすい条例に」などの意見を受け、条例の文体は「ですます調」で記された。グループは今後も条例を支援する事業を企画し、実施していく。(中村晋也)

東愛知新聞

2009年5月10日(日)

朝刊